



井関 京子さん

定 まずは、ボランティア活動を始めようとした動機をお聞かせください。

井 関 社協主催の「傾聴ボランティア講座」を受講したのを機に、さんぽみちでボランティア活動しようと思い立ちました。

三 木 大学の先生から勧められたがきっかけです。この機会を逃さず、活動してみようと思いました。

定 実際、活動に参加してみてもうでしたか。

井 関 いきなり傾聴することはできないので、週一度の野菜市に参加させてもらっています。そこで感じたことは、スタッフのメンバーへの細やかな接し方です。参考になりますね。

三 木 私は二週間に一度の活動ですが、精神科病院で実習していたのとは違い



三木 彩伽さん

座談会

ボランティア活動で得たもの

利用者との関わりの中での気づき

さんぼみちでのボランティア活動が活発になっています。メンバーの活動もそれに伴い、活性化してきています。そこで今回、活動中のお二人に、ボランティアを行ってみた感想を語っていただきました。



施設長
定 賢太郎

いきいきとメンバーが活動している姿は新鮮でした。就職が決まったメンバーにエールを送る場に居合わせた時は感動しました。

定 大学で学んだことと違うところはありませんか。

定 メンバーは社会的接点の少ない人が多いので、ボランティアと関わることで、社会性が養われることがありがたいですね。

三木 昨年の「幸せフェスティバル」に参加した他の学生も、初めて障がい者と接して、見る目が変わってきたようです。

精神障がいに対する偏見などは、社会が作り上げていっているのではないかと
思います。

三木 ボランティアを続けることで、お互いが少しずつわかりあえ、メンバー個々のプラス面が多く見えてきたことでしょうか。

井関 メンバーのみなさんが、器用ではないにせよ健気に取り組んでいる姿が素敵ですね。私としては、こうしたメンバーとスタッフとの“接着剤”のような役割が果たせればとも思っています。

井関 この世の中、ノイローゼなどで悩む人が多い中、一般的な病気とならんら変わりないと思いますよ。それよりも早めに治療することが第一なんです。病気のために、自己表現の苦手な方への長い目での理解も必要だと思えます。

定 そのように理解していただくありがたいですね。そういう意味でもボランティア活動が盛んになる

ことで、さんぽみちも活性化していくと思います。

三木 メンバーの体調は一定ではないこと、新たな視点でメンバーを見つめることが必要だと思います。

スタッフには、個別と全体を見ながら、対応していくことの大切さを教えられました。

また、ボランティアとして、メンバーからの相談にどこまで応えればいいのか迷うこともあります。

井関 三力月の活動を振り返って、なかなか思う丈

うにいかないと思う反面、住民の立場で気づいたことは少しずつ提案をさせてもらっています。

野菜市ではお客様の立場から見て、袋への詰め方、金銭授受方法など、気がついたことは言わせてもらっているんですよ。

定 ボランティアの方に
は思ったことを言ってもら
えればと思います。それ
によっていい関係作りがで
きればと思います。

井関 金銭のやりとり時に、こちらから「ありがとうございます」と言ったの、みなさんが口をそろえていうようになりました。こうしたいちよとしたことで

いいんですよね。
定 そういうことをスタッフとして、これからの活動に生かしていきたいです

では、これからのボランティア活動を通して、めざそうとしていることをお聞かせください。

三木 まずはPSW資格を取得して、就労支援のできる仕事をめざしているのですが、この機会にメンバ―と一層関わることで、より多くのことを学びたいと思います。

井関 傾聴ボランティアをするという意味では、ご家族と話す機会をもちたいですね。そのためには、研修の機会があれば、ぜひともお願いしたいですね。

定 私たちとしてはボランティアの方を介して、いろいろと繋げてもらっているのが嬉しいですね。

井関 先日、メンバーの一人から「人生でいいことありましたか？」と聞かれましたよ。心の病は見えない部分が多く、深いんですね。私は、厚かましさと明るさでもってメンバーに接し、少しでも自信が持てるよう手助けができればと思っています。

三木 今日、井関さん
のような地域の方の意見が
聞け、大変参考になりました。
心強いですね。

定 今日(きょう)は貴重な話を聞かせていただき、ありがとうございます。今後ともよろしくお願いします。

～無限の未来と可能性を求めて～

就労継続支援B型事業所さんぼみちSORA 8月1日スタートしました!



さんぼみちSORAのスタートを祝う
メンバーとスタッフ

最近、病気を抱えながらも就労をめざす人が増えています。障がいのある方の就労に向けた施策も充実してきており、支援を受けながら就労を希望する人が多くなりました。

そこで、さんぼみちでは、「就労継続支援事業所B型さんぼみちSORA」を8月1日に設立し、本格就労につく前の段階として、本人に合った作業を行いながら生活リズムを整えていくことで、本格就労につないでいこうとしています。

初めて就職をしようと思っている方、長期間働いていないので自信がない方、また就労しても長続きしない方にご利用いただければと思います。お気軽にご相談ください。

野菜市



野菜搬入受入、陳列、値付、販売、計算集計

洗濯



患者さんの衣服、下着、タオルの洗濯、乾燥、取り込み

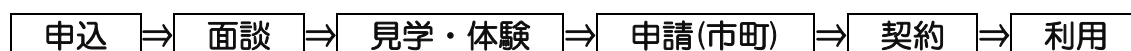
食器洗浄



食器洗浄機にかける前の食器下洗い

さんぼみちSORAは、就労を考えている人、長期間働いていない人、仕事が長続きしない人などが対象となります。まずは、お気軽にご相談ください。

なお、利用までの流れは下記の通りとなります。



※①利用にあたっては、主治医の同意が必要となります。

②利用にあたり、利用料が必要となる場合があります。

利用者2人が本格就労へ

さんぼみちでの訓練を経て、社会適応訓練事業を活用した後、就労している方が2人います。就業・生活支援センター、ハローワークなど関係機関の支援をうけながらの仕事です。

勤務先は、アース環境サービス、オハヨーあさひ牛乳。現場職員の指示のもと、いきいきと働いています。職員の評価も高く、「これを機に、どんどん仕事をこなしていきたい」と、意気込みを話してくれました。今後の活躍が期待されます。



保冷剤パック整理するTさん



事務整理をするHさん

こころの詩 ②

さんぽみちに集うメンバーの中には、絵画、作詞、楽器演奏などの得意な方が多くいます。その中から、順次この欄で紹介したいと思います。

前回の「こころの詩」には、多くの方から反響がありました。作者のYさんは、次の詩集発行に向けて現在、詩作活動中です。

なまけもの

なまけものの様に
なるときがあります
きびきび働きたい
と、いう気持ちと
反対に、
体が動きません。
そんな時は、休みたい。
でも、仕事は、追いかけてきます。
最後の手段を使います。
ゆっくりと、
のんびりと、
時間をかけて、仕事をします。
ごめんなさいと、
お客様に、心の中で、謝ります。

Y・Tさん

施設紹介

NPO法人 元気アップみのり

和気あいあいの雰囲気の中で



スタッフと共に菓子袋詰め

「その袋こつちへやって」と元気な声が飛び交う作業所内の机の上には、伊勢製菓のかりんとう菓子の袋でいっぱいです。

相生市旭にある「Hー播磨病院の向かいを西に入ったところに「元気アップみのり作業所」があります。



パン作りに励むボランティアさん

昨年四月に特定非営利法人として、新たなスタートを切った同作業所には、七人の利用者が活動を行っています。

活動内容は多彩で、日常の作業以外に、パソコン、調理、縫製、押し花研修も行っており、それぞれが興味

味あるものに取り組んでいます。

ボランティアによるパン作りも毎週木曜日九月からに行われており、出来たてのパンは、相生市総合福祉会館一階ロビーで利用者とスタッフが販売、常連の人たちが待ち構えて買い求めるなど、好評です。

家族会でも、医療福祉についての勉強会を定期的に行うなど、利用者と家族、スタッフがスクラム組んでの活動が展開されています。

七月から横尾新所長が就任、新たな雰囲気のもとで活動が行われており、利用者も今まで以上に新鮮な気持ちで通所しています。



南光町のひまわり畑

T・Aさん

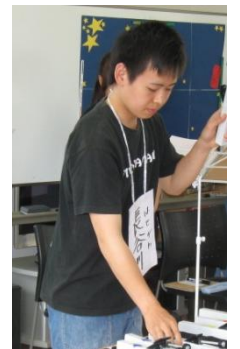


ふらりと来所しては、優雅なバイオリンの音色を響かせるTさん。気が向くと、ピアノも奏でてくれます。さんぽみちは、そんな自由な雰囲気空間ですね。

感動し 満足してもらえる活動を

私は今回さんぽみちへコンサートという形で初めて行かせていただきました。

私は、日々の活動を常に“学び”ということ意識しています。今回のコンサートでも沢山のことを学び、自らの未熟さを痛感する一方で、次回こそ来られたみなさんに感動し、満足していただけるような活動ができるよう努力したいと思いました。



関西福祉大学音楽療法的活動サークルぴよだまり
3回生 長谷川裕永

赤穂・相生市の民生委員の会議にさんぽみち職員が出席、今後、研修会を開催するなど、民生委員との連携を強めていくことを確認しました。



上浜市納涼祭が7月22日に行われ、さんぽみちメンバーも10人が参加しました。涼風荘からは駄菓子、ラムネの出店、のど自慢にも飛び入り参加するなどして楽しいひとときを過ごしました。



さんぽみちでのボランティア活動が盛んになっています。6月7日、ボランティアの井関京子さん、石原和さんの指導による焼ギョーザ作りを7人のメンバーとともに作りました。出来栄も上々で、今後も定期的に料理教室を開催する予定です。



活動とびっくす



さんぽみちが連日コンサート会場になりました。関西福祉大学学生グループ「ぴよだまり」(写真右)と岩井一広さんのギターと古瀬先生のピアノによるコンサート(写真右上)。そして山口のぞみさんのピアノコンサート(写真上)と、来場したみなさんも演奏に聴き惚れていました。



職員紹介



さんぽみちのビューティガール?

PSW 柳井里映

さんぽみち8年目の柳井里映です。立ち上げ当初と比べると活動の幅も広がり、やりがいを感じながら楽しい日々を過ごしています。近々、女性メンバーさん向けに「ビューティ講座」をしてみようと企画中です。

私も洋服や雑貨、買物が好きなので、みなさんと色々と情報交換ができればと今から楽しみにしています。さんぽみちに来ていただいた方が、ニコニコ笑顔で過ごしていただけるよう、がんばっていきますので、これからもよろしく願いいたします。

編集後記

さながら、さんぽみちがコンサート会場になったかのようでした。関西福祉大学学生による“ぴよだまりコンサート”“アコースティックギターコンサート”そして山口のぞみさんのピアノライブと、楽しい催しが続き、メンバーさん、入院患者さんは近場での催しに大喜びされて

野菜市 喫茶WIND パン販売

火・水曜日 12時から
野菜市を開催
地元上浜市産の新鮮野菜
喫茶WIND 軽食を提供
多彩なメニューですよ

「あこうばん」各種パン
販売日 毎週水曜日販売
12時～13時

「ラ・セーヌ」洋菓子
販売日 毎週第1火曜日
12時～13時

「ほのか工房」ドーナッツ、豆腐
販売日 第2火曜日
12時～13時